



北斗市 社協だより

第79号

令和8年7月
夏号

発行：北斗市社会福祉協議会

Hokutocity Council of Social Welfare Information

ホームページ <https://www.hokutosyakyu.net>
✉ info@hokutosyakyu.net



6月6日、今年度で最後の大会となる『レクリエーションボッチャ市民交流大会』を開催しました。20チーム60名と多くの方の参加があり、優勝は『ヘラクレス』、準優勝『はまっこA』、3位『はまっこC』という結果になりました。大会中は白熱した試合が多く、たくさんの声援や歓声、拍手が体育館内に響き、子どもから大人まで世代を問わず、参加者同士の交流が深まる機会となりました。

◆◆北斗市総合相談支援センター◆◆

◇北斗市つながるハンドブックのご紹介◇



北斗市総合相談支援センターでは、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための生活のサポートを目的として、地域住民の暮らしを支える地域活動や相談窓口、制度やサービスの情報を集めた『北斗市つながるハンドブック』を作成しました。

公的機関等への設置の他、北斗市、北斗市社協ホームページからもダウンロードできますので、是非ご活用ください。

(ホームページ) <https://www.hokutosyakyu.net>



※掲載スペースの都合で全ての内容を掲載できておりません。
詳しい情報等については各問合せ先にご連絡をお願いします。
※今後の内容の充実を図るため、新しい情報等がございましたら、ぜひお知らせください。

～北斗市重層的支援体制整備事業(令和7年度開始)～

北斗市総合相談支援センター(北斗市社協内) ☎0138-74-2500

連携・協働に向けた組織づくり

❖会員増強に向けた取り組み

《戸別会員》	12,969世帯	《個人会員》	189名
《団体会員》	60団体	《特別会員》	85町会
《賛助会員》	129事業所		

❖社会福祉法人や町内会との連携

買い物に困難な高齢者を対象に、社会福祉法人生博愛会と押上自治会、添山自治会、大工川親交会、地域ボランティアの協力のもと、大型店での買物支援を実施しました。

《実施回数》	12回	《参加者数》	137名
--------	-----	--------	------

❖重層的支援体制整備事業

令和7年度より、重層的支援体制整備事業が本格実施となり、4月より新規事業として委託業務を受託しました。

重層的支援体制整備事業実施初年度であることから、具体的な実施方法や実施体制の構築について市と協議をし、支援体制整備を進めてまいりました。

《相談受付》	24件、延べ294回
《支援会議》	5世帯9回 《重層的支援会議》2世帯2回
《プラン作成》	2世帯2回 《定例会議》10回
《その他》	社会資源集作成、関係機関への事業周知、支援世帯訪問など

❖福祉団体運営・活動支援

各福祉団体の事務局を担い、各種事業の運営を支援するとともに、活動費の助成などを行いました。

☆老人クラブ連合会・身体障害者福祉協会・母子寡婦会・遺族会

❖共同募金会との連携

北斗市共同募金委員会の事務局を担い、募金運動に取り組みました。

☆赤い羽根共同募金

《戸別募金》	3,102,168円	《法人募金》	879,000円
《職域募金》	123,936円	《学校募金》	215,816円
《その他》	737,591円		

☆歳末助け合い募金

《戸別募金》	2,533,485円	《指定寄付》	600,000円
--------	------------	--------	----------

❖多様な形態の情報発信

令和7年度よりインスタグラムでの情報発信を開始いたしました。

❖災害ボランティアセンターの設置に向けた連携

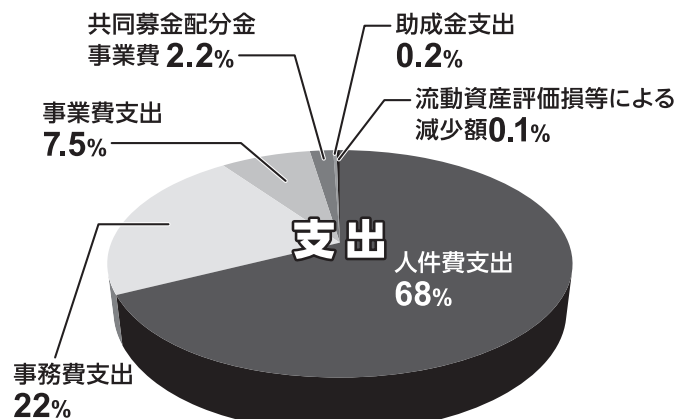
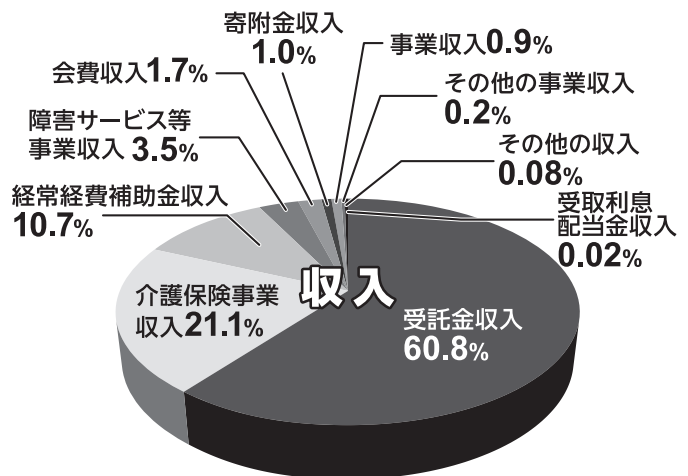
令和7年度、災害時における災害時応急対応活動として行うボランティアセンターの設置及びそれに伴うボランティア活動を円滑に実施するために、北斗市と災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定を締結いたしました。

災害発生時には災害ボランティアセンターの設置・運営が円滑に行えるよう、また、災害ボランティアセンターとしての機能を十分に発揮できるよう、平時から近隣社協や道社協、行政やボランティア、NPO等各種団体との連携を図り、啓発活動や運営体制の構築に努めてまいります。

令和7年度 決算状況

(単位：円)

勘定科目		決算
事業収入	会費収入	4,196,800
	寄附金収入	2,323,613
	経常経費補助金収入	25,673,741
	受託金収入	145,296,216
	事業収入	2,122,300
	介護保険事業収入	50,418,910
	障害サービス等事業収入	8,286,620
	その他の事業収入	536,750
	受取利息配当金収入	51,701
	その他の収入	186,970
事業活動収入計①		239,093,621
事業活動支出	人件費支出	157,210,098
	事業費支出	17,441,891
	事務費支出	50,812,238
	共同募金配分金事業費	5,158,112
	助成金支出	430,000
	流動資産評価損等による減少額	95,000
	事業活動支出計②	231,147,339
事業活動資金収支差額 ①-②=(1)		7,946,282
施設整備	施設整備等収入	0
	施設整備等支出	0
	施設整備等資金収支差額 (2)	0
その他	その他の活動収入③	8,586,910
	その他の活動支出④	11,650,064
	その他の活動資金収支差額 ③-④=(3)	△ 3,063,154
予備費支出 (4)		0
当期資金収支差額 (1)+(2)+(3)-(4)=(5)		4,883,128
前期末支払資金残高 (6)		19,498,472
当期末支払資金残高 (5)+(6)=(7)		24,381,600



北斗市社会福祉協議会では「ともに支え合う、やさしさとぬくもりのある福祉の地域づくり」を基本理念に、地域福祉の推進役として誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域共生社会の実現に向けて様々な事業に取り組んでまいりました。

令和7年度に実施した主な事業について、ご報告いたします。

地域の皆様のご理解とご協力に対し、職員一同、心より感謝申し上げます。

ふれあい・支え合うまちづくり

❖サロン活動支援事業（市委託事業）

「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進し、サロンを定期的に開催して介護予防運動を取り入れている団体に対し、活動費の助成を行いました。

《助成団体数》 18団体

❖「介護予防運動から始める地域づくり」活動

☆ふまねっと運動 《実施団体数》20団体、199回、2,597人

☆レクリエーションポッチャ 《実施団体数》23団体、121回、1,718人

☆カーリンコン 《実施団体数》4団体、6回、383人

❖子育て支援の充実

☆南渡島ファミリー・サポート・センター運営事業（市委託事業）

《依頼件数》 631件 《会員数》 683人

☆子育て世帯訪問支援事業（市委託事業）

《支援実世帯》 8世帯 《訪問回数》 68回

☆産前・産後サポート事業（市委託事業）

《利用者実人数》 15人 《提供回数》 137回

☆子ども食堂等事業助成事業

《運営費一部助成》 2団体

❖生活困窮者等の支援事業（市委託事業）

☆生活困窮者自立相談支援事業

《相談件数》 242件 《支援件数》延べ509回

❖高齢者見守り活動等の充実

70歳以上の一人暮らしのお年寄宅を訪問し、安否確認とふれあい活動を行いました。

・上磯地区 ふれあい・見守り事業 1,510世帯
・大野地区 サンタクロース事業 351世帯



❖歳末福祉見舞金事業

皆様からの歳末たすけあい募金と福祉灯油用途指定寄附金を財源として、低所得世帯でひとり暮らしの高齢者やひとり親家庭、遺児世帯に対し、歳末福祉見舞金を配分しました。

《配分金総額》 198世帯 2,376,000円

《福祉灯油寄附団体》 北斗市建設協会、北斗園友会



❖心配ごと相談事業

住民の悩みごとや心配ごとなどの相談に応じる「よろず相談窓口」を通年開設し、相談事業を行いました。

《相談実績》 18件

❖ひきこもり相談会及びひきこもり家族交流会の実施

ひきこもり当事者や家族の方などが社会から孤立しないようアドバイザー同席による相談会を毎月開催し助言を行うとともに、悩みを抱える当事者や家族の方などと気持ちを共有し情報交換ができる居場所、当事者・家族・支援者の方などを支援する場、安心できる仲間作りの場として、令和7年度より家族交流会を毎月実施いたしました。

❖介護保険事業 居宅介護支援事業

《ケアプラン作成件数》 1,182件

❖介護保険事業 訪問介護事業

《延べ利用者》 600人 《利用回数》 4,211回

❖障がい者自立支援事業 訪問介護事業

《延べ利用者》 237人 《利用回数》 1,702回

❖北斗市地域包括支援センター事業（市委託事業）

・総合相談支援事業 《相談件数》 延べ7,723件
・権利擁護事業 《相談支援件数》 延べ 499件
・虐待 《相談支援件数》 延べ 335件
・介護予防ケアマネジメント事業
《介護予防支援実績》 3,568人
《介護予防ケアマネジメント実績》 4,418人
・包括的・継続的ケアマネジメント事業（研修会・会議等）
・地域づくり（講座等） など

❖除雪サービス事業（市委託事業）

《実施世帯数》 477世帯

❖食の自立支援事業（市委託事業）

《利用者実人数》 99人 《延べ利用者》 13,642人

《調理・配食》 特別養護老人ホーム 清華園

認めあい・助けあう心を育む人づくり

❖社会福祉大会・ふれあい福祉まつり in 北斗の開催

10月29日、「第19回北斗市社会福祉大会」を開催し、社会福祉事業に貢献のあった11名の方に表彰状の授与、1団体に感謝状の授与をそれぞれ行いました。

贈呈式終了後は、「笑って長生き！～みんなで広げよう笑顔の輪～」と題して、介護福祉漫談家 メイミ 氏を講師に迎え、受講者参加型の講演やパワフルなパフォーマンスで会場を明るく楽しい雰囲気盛りに上げていただきました。

また、同日、社会福祉大会開催に併せてふれあい福祉まつり in 北斗を開催し、社協事業や市内サロン活動等の活動を紹介するパネル展示を実施いたしました。

❖つながるハートマルシェの開催

3月30日、保健センターにおいて初開催となるつながるハートマルシェを開催いたしました。

世代など関係なく地域の方が自由に過ごし交流が出来る居場所づくり、地域住民の交流の場としてこの事業をとおして地域のつながりが広がることを期待して実施いたしました。

当日は、小学生から大人まで90名の参加があり、世代間交流を深め、常時笑い声が施設内に響いておりました。

また、食生活改善協議会の皆様や農家の方のご協力による食事提供、社協相談会、ボランティア提供会員の受付も行いました。

❖福祉講座の開催

3月17日、特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク理事長の田中敦氏を講師に迎え、「ひきこもり当事者を地域で支える」と題して講義をいただき、その後は鼎談（ていだん）として参加者から手書きで書かれたメモの質問に一つ一つ丁寧に答えいただきました。

ひきこもり当事者が孤独・孤立を深めないための地域での支え方や支援活動、居場所づくりなどについて参加者の皆様とともに学びました。

❖市民活動サポートセンター事業

市民協働による「地域づくり」を目的として市民活動サポートセンターを設置し、生活支援や地域づくりを主な目的として活動する個人や団体を支え、協働による「地域づくり」の推進に努めました。提供会員と依頼会員の会員同士による相互援助活動を支援しました。

・ボランティア 《登録者数》 324名 《紹介者数》 838名
・有償ボランティア 《提供会員登録者数》 77名 《依頼件数》 332件

❖権利擁護の推進

判断能力が不十分で意思決定が困難な人の判断能力を補うため、法人後見として財産管理や契約全般の支援を行いました。

《受任件数》 9件

市民活動サポートセンター



市民活動サポートセンターは、「住民同士が互いに助け合い、支え合うことができる地域づくり」を目指しています。センターでは、ボランティア活動や地域支援活動を行う皆さんをサポートし、またその担い手の育成や各種事業等に取り組んでいます。

みんなが主役!

ふれあい・いきいきサロン作りませんか?

「ふれあい・いきいきサロン」は、身近な場所で気軽に集まり、仲間と楽しむ「地域の憩いの場」で、介護予防運動や脳トレ、レクリエーション、茶話会など、各サロンで内容を考え楽しく活動しています。

現在、市内21箇所「ふれあい・いきいきサロン」が開催されています。



サロンにはこんな効果があります

- ご近所同士が知り合うきっかけになります。
- いざというときに、支え合える関係づくりに繋がります。
- 外出する楽しみがみつかります。
- 日常的な支え合いや見守りが生まれます。
- 地域で楽しくボランティア活動ができます。



サロン立ち上げなどのお手伝いをします

社会福祉協議会では、サロンの立ち上げや活動内容の相談、介護予防運動やレクリエーション物品の貸出しを行っています。

また、月2回以上開催し継続的に介護予防運動を取り入れているサロンには、「月額2,500円から5,000円」を上限に活動費の助成も行っておりますので、お気軽にご相談ください。



【ご相談・お問い合わせ先】市民活動サポートセンター（北斗市社協内）

電話 74-2500 FAX 74-3655
[メール] info@hokutosyakyo.net

～ひきこもり相談会・ひきこもり家族交流会～

北斗市社会福祉協議会では、ひきこもりに悩む方々をサポートしていくために、道南ひきこもり家族交流会『あさがお』の安藤とし子氏を相談員に迎え、ひきこもり相談会・家族交流会を実施しております。

ひきこもり相談会では当事者やその家族の方からの相談に応じ、また、家族交流会では、情報交換会などをおこなっております。一人で悩まずにご相談・ご参加ください。

❖ひきこもり相談会❖

(場所) 北斗市保健センター内 北斗市中野通2丁目18番1号

(時間) 午前10時～正午

(日程) 7月8日、8月12日、9月9日、10月14日、11月11日、12月8日

❖ひきこもり家族交流会❖

(場所) ふれあい食堂いこい 北斗市本郷2丁目31番16号

(時間) 午後2時半～4時

(日程) 7月23日、8月27日、9月24日、10月22日、11月26日、12月24日



【ご相談・参加受付】北斗市社協（総務課） ☎74-2500 ✉info@hokutosyakyo.net



つながるハート マルシェのご案内



北斗市社会福祉協議会では、子どもから高齢者、障がい者やひきこもりの方、いろいろな職種の方などが集い、レクリエーションや食事などを通して地域住民の交流を深めるために開催しております。是非お気軽にお越しください。

♥令和8年度の日程

○7月29日(水)、11月13日(金)、令和9年1月29日(金)、令和9年3月30日(火)

♥時間・場所

○時間：毎回10時からを予定（終了時間については都度変更あり）
○場所：北斗市保健センター

♥内容

開催の都度、レクリエーションの内容等は変わります。（例：ポッチャ、ふまねっと、ゲーム、調理体験など）
また、開催日には社協総合相談会やぶちぼら登録会も実施予定です。

♡7月29日開催の内容♡

- ・みんなdeゴミ拾い（保健センター周辺）、ポッチャ、ラダーゲッター、ボードゲームなど（雨天時内容変更）
- ・食事の提供（事前予約50名）※予約は電話や社協来所時等にお願ひします（締切7月15日まで）
- ・コーヒーやかき氷

※みんなdeゴミ拾いのゴミ袋は社協で用意します。軍手はご持参お願ひします。

※7月29日以降の内容等については、その都度社協だよりや社協インスタ、チラシ等で発信します。

ご寄附のおねがい



つながるハートマルシェでは、食事会を定期的に行なっていきたいと思っております。食事会を実施していくにあたり、その食材確保のため、廃棄されてしまう野菜や他食材のご寄附をお願ひしたいと思っております。福祉の枠を超えた居場所を地域の結びつきで進めていきたいと思っておりますので、ご寄附のご協力をよろしくお願ひいたします。

【問】北斗市社協（総務課） ☎74-2500

◆ご寄附ありがとうございました◆

北斗はまなす実行委員会様より、タオル等のご寄附をいただきました。この活動は、永年、社会貢献の一環として実施されており、社会福祉協議会にご寄附いただいております。ご寄附いただいたタオル等は、高齢者施設や保育園等に配布し、使用していただいております。



北斗はまなす実行委員会 様

G・つどい様よりチャリティーショーでの募金を寄附金としていただきました。いただいたご寄附は、高齢者福祉の充実に役立てていきたいと思ひます。

工藤タイ子様より雑巾350枚のご寄附をいただきました。ご寄附いただいた雑巾は、高齢者施設や保育園等に配布し、使用していただいております。

家計改善支援事業

～家計の不安、少しでもお話してみませんか？～

家計の『見える化』を支援員と一緒に、立て直しのアドバイスを行うことで、早期の生活再建を支援します。

- 毎月の支払いが大変
- 物価が高くて生活が苦しい
- 収入が減ってしまった
- 借金が増えている
- このままでいいのかわからない不安……など

もし家計相談の結果、家賃が高くて引越が必要なら……

相談は無料です

秘密は守ります



話すだけでもOK



転居費用の補助（住居確保給付金）のご案内

家計改善支援において、転居によって家計の改善が認められることを要件として転居費用を補助します。
※条件があります。

あなただけのプランを作成し、生活の自立に向けた支援（プラン作成）、就労に向けた支援も行っております。

【ひとりで悩まずご相談ください】 北斗市生活相談支援センター（北斗市社協内） ☎74-2500

ほくと市認知症の人と家族の会

～すみれの会～



はじめました!



活動や研修会の情報など発信します

令和8年4月20日に定期総会を開催し、役員改選に伴う会長の交代(新会長の選任)が承認されましたのでご報告いたします。

新会長ご挨拶

会長に任命されました渡部瑞美と申します。よろしくお願ひ致します。



私自身認知症の母とともに家族の会会員として、この会に参加させていただいております。介護が続くにつれ、先の見えない不安や孤独感に押しつぶされそうになる日もありました。そんな時、この会に母と一緒に参加させていただく中で、皆様に温かく迎え入れていただきました。同じ境遇の方と話し、想いを共有できたことで、とても精神的に助けられました。私にとって、ここは単なる集まりではなく、心を守る大切な「居場所」です。私に務まるのかという不安もありましたが、私が苦しい時に支えてくれたこの大切な場所で、今困っている方々のために少しでもお力になればという思いで、お引き受けすることにいたしました。皆様が「ここに来れば安心できる」そして新しく加わる方々が「ここに来てよかった」と思える温かなこの雰囲気大切にしながら力不足な私ですが、皆様のお力を拝借しながら、精一杯務めさせていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

お知らせ 参加者募集

研修会(7月定例会)

「体に負担をかけないケア方法」

講師 函館大妻高等学校 教諭 高松 雅子 様

日時 令和8年7月27日(月) 13:30~14:30

場所 北斗市保健センター

参加費 無料

申込先 ☎0138-74-2530 (包括支援センターかけはし)

締切 令和8年7月23日(木)

会員募集中

◆定例会：毎月第3月曜日(祝日の場合、第4月曜日) 13:30~ 北斗市保健センター
◆年間費：1,200円 ◆連絡先 ☎74-2530 (北斗市地域包括支援センターかけはし)

こんにちは! 北斗市地域包括支援センター「かけはし」です

— 成年後見制度をご存じですか? —

成年後見制度は認知症等により、生活していく上で必要な理解力や判断力が十分ではない方を法的に守る制度です。現金や通帳等の金銭管理や各種手続き、日常の困り事に支援者が対応してくれます。



☆任意後見制度

将来の判断能力の低下に備え、予め自身で後見人を選び、支援内容を決めることができます。

☆法定後見制度

すでに判断能力が低下している場合に申立手続きにより、裁判所の審判によって成年後見人(弁護士等)を選定します。

北斗市地域包括支援センター かけはし (北斗市社協内)

北斗市中野通2丁目18番1号 電話 0138-74-2530

北海道共同募金会に関する報道について

日頃より、赤い羽根共同募金運動にご支援とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。このたびは、北海道共同募金会の不祥事に関する報道により、地域の皆様や関係者の皆様に多大なるご心配やご不安をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

なお、北海道共同募金会では現在も調査を継続しており、今後詳細な情報が届き次第、皆さまへホームページ等を通じてお知らせしたいと考えております。

赤い羽根共同募金運動の趣旨をご理解いただき、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

北斗市共同募金委員会

◎北斗市社協だより◎

令和8年夏号(第79号)

発行

北斗市社会福祉協議会

北斗市中野通2丁目18番1号

☎(0138)74-2500 ㊚(0138)74-3655

この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金で作成されたものです。